

私の住むまち

～知るこゝと、考えるこゝとで災害に備える～

中萩小学校 6年 松原七海

目次

- 1 調べることを決めたきっかけ
 - 2 北池と液状化現象
 - 3 中萩校区の防災マップ
 - 4 平成16年台風災害
 - 5 地震について
 - 6 避難所について
 - 7 深松勉さんの動画
 - 8 自主防災組織と自主的避難場所
- ふるさと学習 全体のまとめ

1 調べることを決めたきっかけ

春の自治会の清掃の時、お父さんが近所の人と、「ここは北池もあつたし、地震が起きたら液状化の危険があるかもしれないですね」と話していました。ここが昔は池だった？液状化って？地震が来たらここはどうなるの？私の頭の中は、はてなだらけでした。

今、このまちで大きな災害が起こつた時、自分が住んでいるところが、いったいどうなるのか、どれくらい安全なのか、そういう興味がわいて、今回、災害と防災をテーマにしました。

まず、新居浜や中萩が、大雨や地震でどんなになるのか、過去にどんなことがあつたのか、私が住んでいるまちについて、調べてみたいと思いました。

それと、学校で防災は「自助」、「共助」、「公助」の3つの基本があると聞きましたが、それがどういうことなのか、知りたいと思いました。そして、今の私たちに何ができるのか考えてみたいと思いました。

2 北池と液状化現象

北池のことをお母さんに聞くと、「インターネットで昔の写真が見られるよ。」と教えてくれました。

国土地理院というホームページで探すと、今の私の家のあたりに「北池」が本当にありました。

それと、パルティフジ本郷の駐車場で、北池記念碑を見つけました。

昔、水田の水を確保するためにあったのが北池で、地下から水をくむポンプができて、平成4年に埋め立てられていました。

インターネットで液状化についても調べると、下のように書いていました。



1975年の新居浜の空中写真



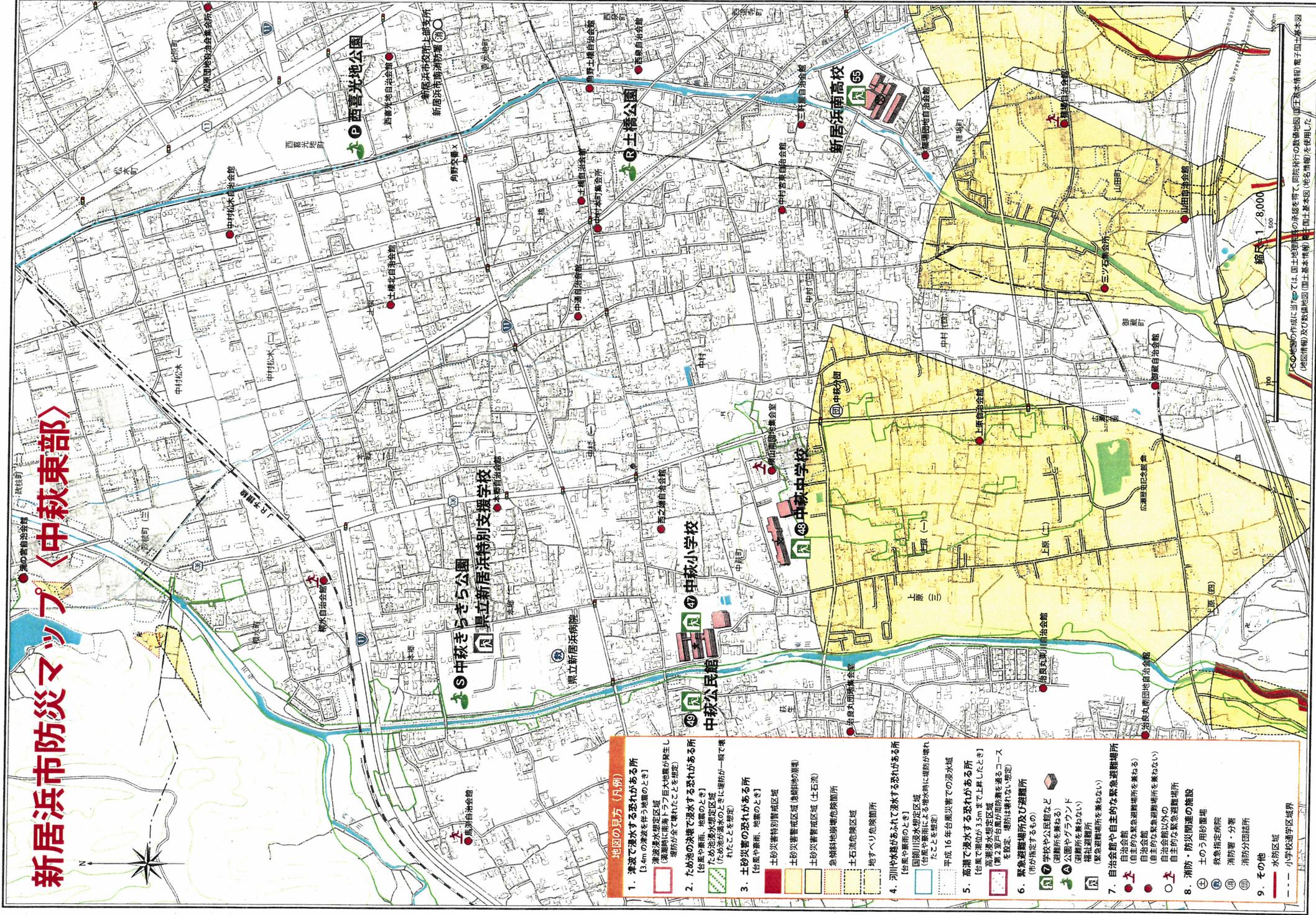
ここが池を埋め立てた場所だなんて知らなかったので、すごくびっくりしたし、中萩校区では、もと色々な場所があるのかも思いました。

〈液状化現象って?〉

地震のゆれによって地面が液体化し、建物が倒れたり、地面から砂まじりの水があふれ出したりする。

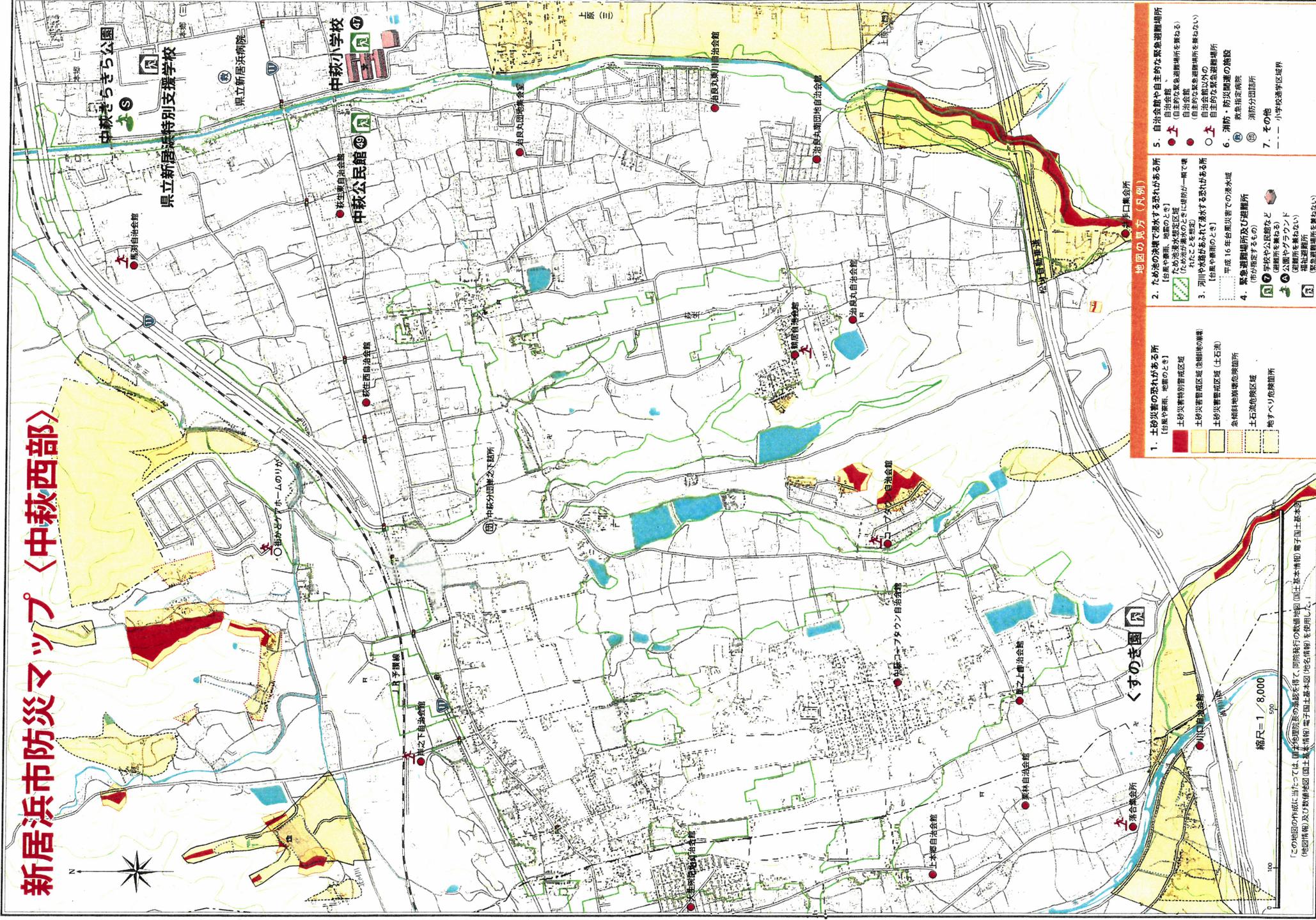
特に、水を含む埋め立て地や、海や川の近くの地下水位が高い土地で発生しやすいといわれている。

3 中萩校区の防災マップ



中萩東部防災マップ(新居浜市防災安全課)

新居浜市防災マップ〈中萩西部〉



- 1. 土砂災害の恐れがある所**
 (台風や豪雨、地震のとき)
 ■ 土砂災害特別警戒区域
 ■ 土砂災害警戒区域 (危険性の高い地域)
 ■ 土砂災害警戒区域 (土石流)
 ■ 急傾斜地崩壊危険箇所
 ■ 土石流危険区域
 ■ 地すべり危険箇所
- 2. ため池の決壊で浸水する恐れがある所**
 (台風や豪雨、地震のとき)
 ■ ため池決壊危険箇所
 ■ ため池決壊危険箇所 (浸水範囲が広い)
- 3. 河川や水路がふたれて浸水する恐れがある所**
 (台風や豪雨のとき)
 ■ 浸水危険箇所
 ■ 浸水危険箇所 (浸水範囲が広い)
- 4. 緊急避難場所及び避難所**
 (市が指定するもの)
 ■ 緊急避難場所
 ■ 避難所
 ■ 避難所 (緊急避難場所を兼ねない)
- 5. 自治会館や自主的な緊急避難場所**
 (自治会館、自主的な緊急避難場所を兼ねる)
 ■ 自治会館
 ■ 自主的な緊急避難場所
 ■ 自主的な緊急避難場所 (自治会館以外の自主的な緊急避難場所を兼ねない)
- 6. 消防・防災関連の施設**
 ■ 消防団
 ■ 消防分団
 ■ 消防分団事務所
 ■ その他
- 7. その他**
 --- 小学校通学区境界

中萩西部防災マップ(新居浜市防災安全課)

<中萩校区の防災マップ>

- ・家の近くの北池を調べて、中萩校区全体についても調べたいと思いました。
- ・市役所防災安全課のホームページに、校区ごとの「防災マップ」がありました。
- ・中萩校区は、東部と西部に分かれた2枚のマップ。

分かったこと、感じたこと

① 校区の中に、色々な「災害の恐れ」がある!

- ・山の北側や谷側 → 土砂災害
- ・池の北側や川の近く → 浸水
- ・校区にあるたくさんの「災害の恐れ」 → 思いがけないおどろきでした。

② 平成16年台風災害とは?!

- ・防災マップに「平成16年台風災害での浸水域」の印がたくさんありました。
- ・中萩校区がこんなに水につかったのは想像できませんでした。



※平成16年台風など、新居浜の災害について調べてみたいと思いました。

4 平成16年台風災害

(1) 新居浜の台風環境 (新居浜市地域防災計画より)

新居浜は、瀬戸内海に面し、まわりを四国山地に囲まれているので、台風による風も他の地域より弱く、降水量も周辺より少なく、気候に恵まれているそうです。

しかし、梅雨から台風シーズンの6月から10月には、年間降水量のほとんどを占めるような大雨があり、水害のおこる季節は限られていますが、突発的に発生することが多いそうです。

発生年	和 暦	災害種	内 容
2004	平成16	台風	8月18日、台風15号及び前線。同日午前10時から12時までの2時間で107mmの集中豪雨のため、土石流が発生し、かつてない被害を記録した。避難勧告714世帯、約2100人。死者3名、重傷1名、住宅全半壊93戸、一部損壊48戸、床上339戸、床下982戸
			8月30日、台風16号。断続的に激しい風雨に見舞われ農作物等に被害が出た。避難勧告5522世帯、約11600人。重傷1名、住宅一部損壊16戸、床上5戸、床下11戸。
			9月7日、台風18号。これまでの降雨と台風の強風により、施設等の被害が発生した。避難勧告1820世帯、約3800人。死者1名、住宅半壊1戸、一部損壊47戸、床上2戸、床下1戸。
			9月29日、台風21号。集中豪雨により、西部地区で発生した土石流等に伴う流木が河川をせき止め、洪水が発生した。避難勧告2334世帯、約4900人。死者5名、軽症6名住宅全半壊149戸、一部損壊240戸、床上950戸、床下1258戸。
			10月20日、台風23号。これまでの降雨と台風の豪雨により、がけ崩れなどが発生した。避難勧告2863世帯、約6220人。住宅全壊1戸、一部損壊3戸、床上14戸、床下43戸。

(2) 平成16年台風災害の特徴

① 史上最多の台風

- ・統計の記録を更新する6個の台風が四国に上陸。
- ・その内、新居浜には5回。

② 雨の形態に異変

- ・局地的な集中豪雨が多発。
- ・年間の4分の1の雨量がたった2日で。

(3) 新居浜の被害

- ・死者9名。 重軽傷者8名。
- ・避難勧告 13,253世帯、約28,600人。

※この新居浜で、9名もの人が亡くなり、3万人近い人に避難勧告が出る災害の状況は、今の私には想像が付きません。

(4) 平成16年台風災害と現在の様子

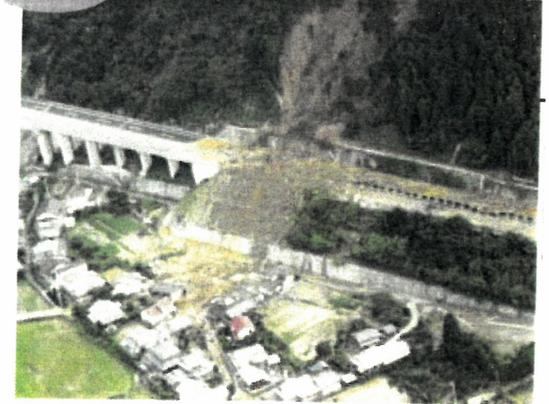
平成16年災害の被害状況



場所：滝の宮町 東川 滝の宮遊歩道
平成16年9月29日 台風21号
流木被害により滝の宮遊歩道が流出



台風21号



土砂崩壊[9月29日] (愛媛県新居浜市 大生院)



場所：神郷一丁目 市道松神子落神線 JRアンダーパス
平成16年8月18日 台風15号
土石流により落神川が閉塞し、JRアンダーパスが冠水





流木で庄内橋が破壊



分かったこと、感じたこと

① 自然のすごさ、恐ろしさ

- ・災害の現場を訪れても、写真のような出来事が想像できませんでした。
- ・優しくきれいなだけが自然の姿ではないと感じました。

② 元通り以上の姿に戻ったまち

- ・遊歩道も橋も道路も山も、どの現場も、災害前よりも、よりよく復旧されていました。
- ・お父さんと現場で写真を撮りながら、役所や建設業の人たちの働きで、道路や橋やまちの生活が元に戻ったと聞きました。

↓
私は、これが、「公助」の力だと感じました。

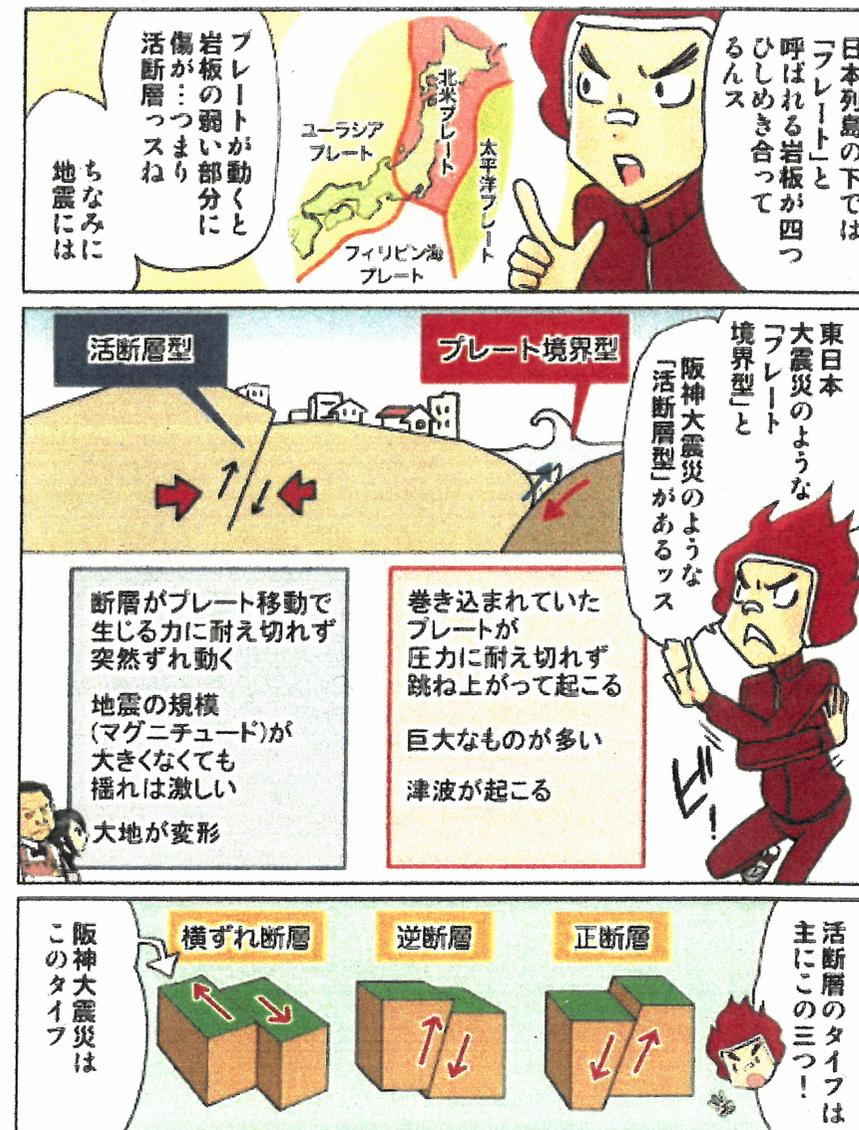
③ 台風以外の災害は？

- ・よく聞く南海トラフ地震などが起きた時には、新居浜は、どうなるんだろうと思いました。

5 地震について

まず、地震について調べて次のことが分かりました。

- ・日本の下に「プレート」という大きな岩板が4つひしめき合っていて、少しずつ動いてプレート同士の境界で地震が起こる。
- ・プレートが動くと岩板の弱い部分に傷やズレができる。これが「活断層」で、そのずれる動きでも地震は起こる。



(1) 新居浜市の地震環境

(新居浜市地域防災計画<平成24年度修正版>)

- ・四国沖には、フィリピン海プレートとユーラシアプレートが、ひしめき合う境があります。
- ・この境界を「南海トラフ」といい、プレート境界型と呼ばれる南海トラフ地震の恐れがあります。
- ・また、南海トラフでのプレートのひしめき合いやゆがみの力が、活断層の活動を増幅させて、活断層地震につながります。
- ・地形図を見ると、四国には日本最大の活断層である「中央構造線」があります。新居浜の地質はこの「中央構造線」によって二分され、構造線の北側と南側で地中の岩の種類がちがうことが分かりました。

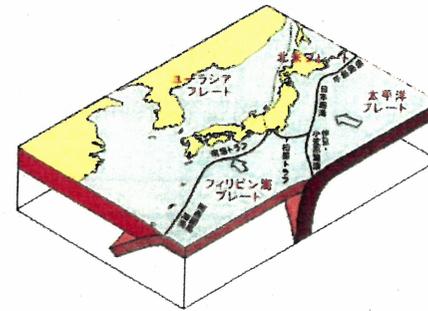


図3. プレートテクトニクス

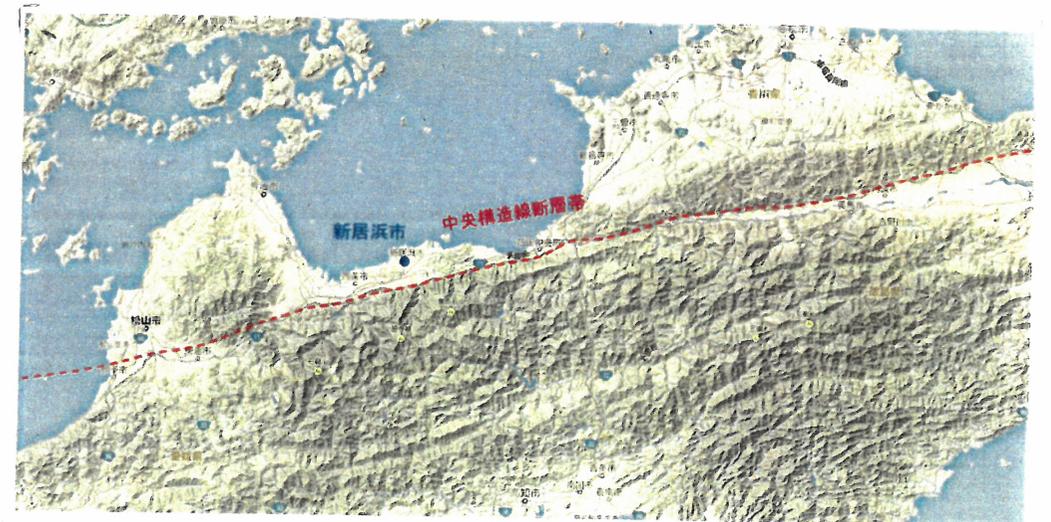
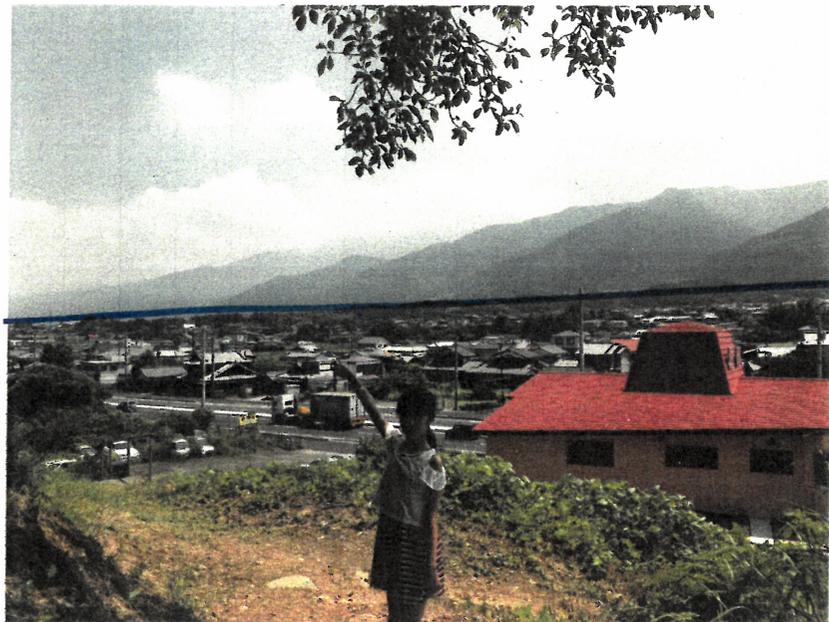


図4. 四国北部の地形中央構造線 (Google map 上に加筆)

・中萩には「中央構造線」や「活断層」が見える所があるとインターネットにあったので、探しに出かけました。



岸の下から見た中央構造線



萩生で見た三角末端面

※三角末端面とは…活断層の活動で形成される特徴的な地形。

昔の地震の動きを示し、将来も活動する可能性がある活断層や構造線が、自分の住む校区の中で普通に見れること、そして、すぐ近くに当たり前のように存在することにびっくりしました。



※次は実際に地震が起きたらどうなるか調べてみたいと思いました。



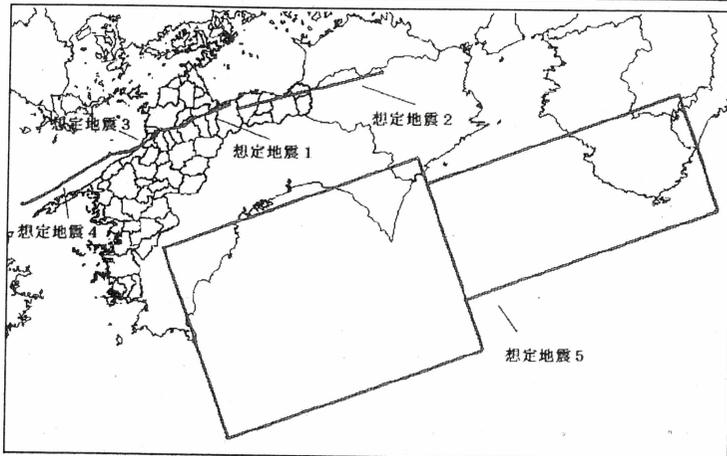
萩生で見た活断層

(2) 地震被害の想定(新居浜市地域防災計画<平成24年度修正版>)

・新居浜で大きな被害が出る可能性の地震について調べてみました。

愛媛県地震被害想定調査報告書(平成14年3月 愛媛県)によると、愛媛県に大きな被害を与える可能性のある想定地震は以下のとおりである。

名称	内容	マグニチュード
想定地震1	川上・小松断層セグメントが活動して発生する地震	7.6
想定地震2	石鎚-池田・三野断層セグメントが活動して発生する地震	8.0
想定地震3	伊予断層が活動して発生する地震	7.1
想定地震4	伊予灘沖海底活断層が活動して発生する地震	7.8
想定地震5	安政南海地震(1854)(相田,1981)	8.4



想定地震の発生領域

想定地震1~4は中央構造線断層帯を震源とする地震で、このうち新居浜市で最も被害が大きいのは想定地震2である。想定地震5は安政南海地震と同規模の地震である。なお、想定地震2及び想定地震5は、地震調査研究推進本部の長期評価で、それぞれ中央構造線断層帯(讃岐山脈南縁-石鎚山脈北縁東部)及び南海地震にほぼ相当する。

想定地震 (愛媛県)	地震調査研究推進本部の長期評価(算定基準日2013年1月1日)				
	領域または地震名	地震規模 (マグニチュード)	30年以内 発生確率	平均発生 間隔	最新発生 時期
想定地震2	中央構造線断層帯 (讃岐山脈南縁-石鎚山脈北縁東部)	8.0程度 もしくはそれ以上	ほぼ0~ 0.3%	1,000年~ 1,600年	16世紀
想定地震5	南海地震	8.4前後(東南海と 同時では8.5前後)	60%程度	114年(次回までの 標準的な値90.1年)	66年前

想定地震5は「南海トラフ地震」

想定地震2は「中央構造線地震」

※建物被害の予測

地震	建物区分 (全棟数)	全壊 棟数	全壊率 (%)	半壊 棟数	半壊率 (%)	被害 棟数	被害率 (%)
南海トラフ	木造 (37,063棟)	6,221	16.8	12,360	33.3	18,581	50.1
	非木造 (10,378棟)	861	8.3	2,470	23.8	3,331	32.1
	合計 (47,441棟)	7,082	14.9	14,830	31.3	21,912	46.2
中央構造線	木造 (37,063棟)	9,272	25.0	12,486	33.7	21,758	58.7
	非木造 (10,378棟)	1,195	11.5	2,671	25.7	3,866	37.3
	合計 (47,441棟)	10,467	22.1	15,157	31.9	25,624	54.0

分かったこと、感じたこと

①建物の被害は、南海トラフ地震より、中央構造線地震の方が、大きく予測されていることが分かりました。

②中央構造線が近くにある中萩校区で、たくさんの建物が壊れたら、私たちの生活はどうなるのだろうと思いました。



※中萩校区の避難所について調べようと思いました。

6 避難所について

(1) 避難所とは

- ・家が壊れ生活の場を失った時に避難生活をする所。

(2) 指定避難所

- ・市役所が開設する施設。災害規模の拡大に応じて、公民館 → 小中学校 → 高校の順で、開設します。

⇒「公助」
~~~~~

## (3) 中萩校区の指定避難所と収容可能人数

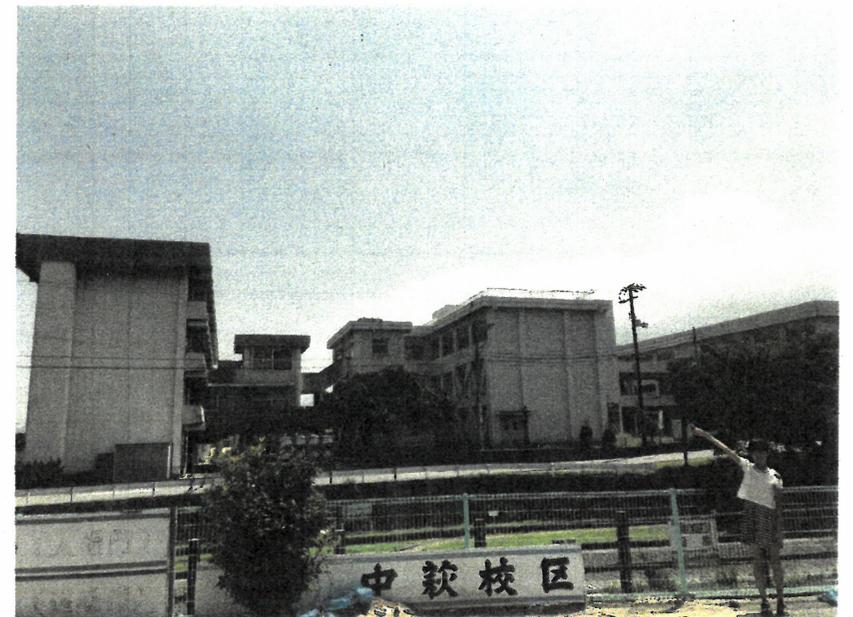
緊急避難場所及び避難所の指定一覧(上部地区) 平成28年1月1日現在

| 校区<br>校番号 | 施設名              | 緊急避難場所として |            |                   | 避難所として            |                    | 収容可能な人数       |            | 備考<br>(施設に被害を与え<br>る可能性のある災害<br>や利用対象者など) |
|-----------|------------------|-----------|------------|-------------------|-------------------|--------------------|---------------|------------|-------------------------------------------|
|           |                  | 地震の<br>とき | 風水害の<br>とき | 大規模な<br>火災の<br>とき | 地震で<br>被災し<br>たとき | 風水害<br>で被災<br>したとき | 緊急避難場<br>所として | 避難所とし<br>て |                                           |
| 47        | 中萩小学校 校舎         | ○         | ○          | ×                 | ○                 | ○                  | 7,447         | 1,862      |                                           |
|           | 中萩小学校 体育館        | ○         | ○          | ×                 | ○                 | ○                  | 1,239         | 310        |                                           |
|           | 中萩小学校 グラウンド      | ○         |            | ○                 |                   |                    | 10,383        |            |                                           |
| 48        | 中萩中学校 校舎         | ○         | ○          | ×                 | ○                 | ○                  | 4,795         | 1,199      |                                           |
|           | 中萩中学校 体育館        | △         | △          | ×                 | △                 | △                  | 1,031         | 258        | ため池                                       |
|           | 中萩中学校 武道場        | △         | ×          | ×                 | △                 | △                  | 428           | 107        | 土石流、ため池                                   |
|           | 中萩中学校 グラウンド      | △         |            | ○                 |                   |                    | 16,838        |            | 土石流、ため池                                   |
| 中萩        | 県立新居浜特別支援学校(体育館) |           |            |                   | ○(福祉避難所)          |                    |               | 109        | 知的・発達障がい者<br>対象                           |
| 49        | 中萩公民館            | ○         | ○          | ×                 | ○                 | ○                  | 984           | 246        |                                           |
| R         | 土橋公園             | ○         |            | ×                 |                   |                    | 6,300         |            | 火災避難には狭い                                  |
| S         | 中萩きらきら公園         | ○         |            | ○                 |                   |                    | 10,700        |            |                                           |
|           | くすのき園(多目的ホール)    |           |            |                   | ○(福祉避難所)          |                    |               | 24         | 知的・発達障がい者<br>(児)対象                        |

新居浜市防災安全課HPより



中萩公民館

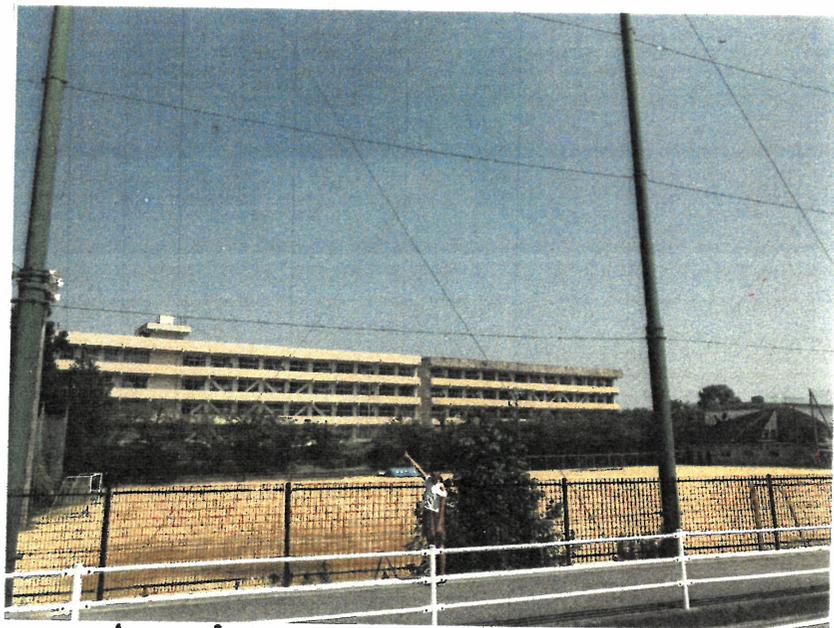


中萩小学校校舎

## 分かったこと、感じたこと



中萩小学校 体育館



中萩中学校 校舎、体育館など

① 市役所がおこなう指定避難所の整備や開設は、「公助」の力だと思いました。

② 避難所生活のイメージ

・中萩の3つの避難所に行きましたが、お風呂もなく、トイレも共同など、長い間生活するのは、つらいことだと感じました。

③ 収容人数について

・新居浜市のホームページで避難所のことを見ると、中萩の3施設の収容可能人数は、合計で3,982人となります。  
・愛媛県の地震被害想定調査による想定避難者数は、新居浜市全体で 34,523人  
中萩校区では 5,500人(人口比) となります。  
・これでは、約1,500人の方が収容できないこととなります。

↓  
※ 本当に地震がきたらどうなるんだろうと不安になりました。

※ 家でこのことを話すと、ある人の動画を紹介されました。

## 7 深松勉さんの動画 (YouTubeほか)

・深松勉さんは仙台の人です。東日本大震災で発生直後から救助・復旧の先頭に立ちました。災害現場の先頭で見た経験談は、全国の学校や役所の講演会で活かされていて、その回数は180回を超えています。

### (1) 「深松さんの話」で心に残ったこと

#### ア 耐震補強100%の仙台で津波から人を守れなかった悔しさ

- ・地震で亡くなった人は0人だったが、1時間も後に来た津波で930人が亡くなった。
- ・皆が大津波を想定していなかった。「逃げる」ことが出来れば助かっていたかも。

⇒ 自助と 共助

#### イ 日本人は捨てたもんじゃない

- ・震災翌日に駆けつけた神戸市役所。自衛隊、消防、全国から10万人を超える応援。
- ・お父さんからボランティアに行った話を聞きました。 ⇒ 公助と 共助

#### ウ ぜったいに自分で生き残ってくれ

- ・東日本大震災は被災者100万人に対して10万人の応援があった。
- ・しかし東南海地震の想定は被災者950万人に対して応援14万人が限界。
- ・道路も橋もつぶれたら、応援もすぐには来られない。
- ・1週間は自分たちで生き残る備えをすること。必ず仙台から助けに行く。

⇒ 自助と 共助



2011年 / 東日本大震災 / 仙台市若林区 (仙台市)



## (2) 深松さんの講話の資料の一部

### 東日本大震災から得られた事①

1. 情報の混乱、確認の再確認をとる。殆どが思いつき
2. 安全対策を前面に出し、作業員の不安を取り除く(津波、放射能)
3. 燃料、食料不足に対する調達班の編成 腹が減っては戦は出来ぬ
4. ガソリン・軽油が不足した場合の行動マニュアルの必要性(通勤、仕事)
5. ラジオ、カセットボンベなど電気・ガスが無い場合の対策 社内備品整備
6. 被災社員に対するバックアップ 必要情報の伝達
7. 早急な対応が無理でも必ず対応する
8. 非常時のお客様に対する姿勢 便乗値上げの横行
9. 全国の仲間の支援に改めて感謝 特に西日本の動きが早い
10. 社員の動きが良く見えた 人の本性が良く見えた
11. 普段の地震被害と津波被害の違い
12. この災害が必然とすれば今で良かった訳

### 東日本大震災から得られた事②

13. 東北人の辛抱強さと絆の深さ、日本人のDNAが再確認
14. ボランティアを通して、若者も一生懸命地域を支えた
15. 避難所での支援物資の格差 息の長い支援活動が必要
16. 自衛隊による懸命な救助活動 子供たちの自衛隊に対するあこがれ
17. 警察消防と一緒にの遺体捜索 メンタル面の支援
18. 子供たちのトラウマに対する対応 身近な死
19. 資金繰りに対する役所の考え方 ピンと来ていない
20. 年度末での災害の対処方法 普段とは違う
21. 世界一災害に強い地域を次世代に残せることが、誇りに思う
22. 建設業は普段は「町医者」、災害時は「救急救命医」
23. 震災復興の先を見越した経営を 立て直す絶好の機会
24. ピンチはチャンス、仲間と共に

### 東日本大震災から得られた事③

皆様にこれだけはそなえてもらいたい事

① 家族分の食料 (1週間分)

② 車の燃料は常に満タン

③ 家族との待ち合わせ場所の確認

### 分かったこと、感じたこと

#### ① 災害現場の話

・普段聞くことができないような経験談に圧倒されました。

#### ② 「逃げる」大切さ

・「壊れた建物は直せるけど、人の命は元に戻せない。だから、まず逃げてほしい。」という話が心に残りました。

#### ③ 深松さんが提案する3つの備え

・「自分たちで生き残る」ための3つの備えは、私の家でもすぐにできる内容なので、実行したいと思います。

#### ④ 公助だけではダメ

・公助に頼っても限界はある。自分たちでやれること。自助や共助の大切さを感じました。



※ 私の校区の自助、共助を調べたいと思いました。

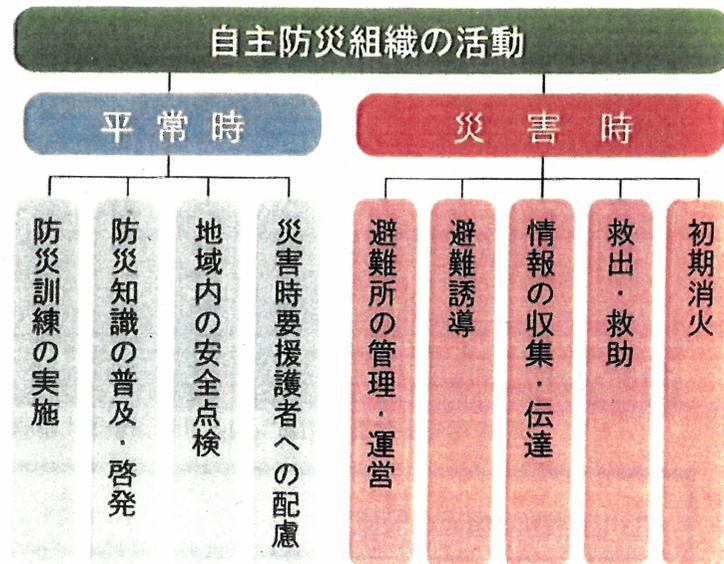
# 8 自主防災組織と自主的避難場所

市役所防災安全課のホームページなどで、中萩校区の「自主防災組織」や「自主的避難場所」を調べてみました。

## (1) 自主防災組織とは

地域住民が協力して「自分たちの地域を自分たちで守る」ために立ち上げる組織のことです。

普段は災害に備えた取り組みをし、災害時には様々な応急活動を行います。 ⇒ 自助と共助



新居浜市防災安全課HPより

## (2) 中萩校区の自主防災組織

自主防災組織一覧表

平成28年1月1日現在

| 校区 | No. | 組織名             | 自治会名                                                                                                                                                          | 自治会数 | 設立年度 | 世帯数   |
|----|-----|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-------|
| 中萩 | 60  | 中萩校区連合自治会自主防災会  | 土橋、土橋東、中通り一区、土橋北、中村石の塔、中村本町、中村宮東、中村白山東、横手、西之端、上原、横山、中村松木、本郷、横水、馬淵、馬淵東、治良丸東、萩生東、萩生西、治良丸、治良丸住宅、治良丸南団地、旦之上、岸之下、中通り3・4区、角野寮、鶴居、治良丸東川、新居浜コープタウン、萩の台、中萩コープタウン、宮前自治会 | 33   | H17  | 9,018 |
|    | 61  | 萩生東防災会          | 萩生東自治会                                                                                                                                                        | (1)  | H8   |       |
|    | 62  | 中村松木自治会自主防災組織   | 中村松木自治会                                                                                                                                                       | (1)  | H9   |       |
|    | 63  | 萩生西自主防災会        | 萩生西自治会                                                                                                                                                        | (1)  | H9   |       |
|    | 64  | 治良丸住宅自治会防災会     | 治良丸住宅自治会                                                                                                                                                      | (1)  | H10  |       |
|    | 65  | 東川防災会           | 東川自治会                                                                                                                                                         | (1)  | H11  |       |
|    | 66  | 西之端自治会自主防災会     | 西之端自治会                                                                                                                                                        | (1)  | H12  |       |
|    | 67  | 横水防災会           | 横水自治会                                                                                                                                                         | (1)  | H13  |       |
|    | 68  | 馬淵自治会自主防災会      | 馬淵自治会                                                                                                                                                         | (1)  | H17  |       |
|    | 69  | 新居浜コープタウン自治会防災部 | 新居浜コープタウン自治会                                                                                                                                                  | (1)  | H17  |       |
|    | 70  | 旦之上防災会          | 旦之上自治会                                                                                                                                                        | (1)  | H18  |       |
|    | 71  | 中村本町防災会         | 中村本町自治会                                                                                                                                                       | (1)  | H19  |       |
|    | 72  | 本郷自治会自主防災委員会    | 本郷自治会                                                                                                                                                         | (1)  | H19  |       |
|    | 73  | 土橋東自治会自主防災会     | 土橋東自治会                                                                                                                                                        | (1)  | H20  |       |
|    | 74  | 岸之下自主防災組織       | 岸之下自治会                                                                                                                                                        | (1)  | H20  |       |
|    | 75  | 土橋防災会           | 土橋自治会                                                                                                                                                         | (1)  | H25  |       |
|    | 76  | 治良丸自主防災会        | 治良丸自治会                                                                                                                                                        | (1)  | H27  |       |

### (3) 自主的避難場所とは

- ・地域の人たちが自主的に開設、運営する避難所です。

⇒ 自助と共助

### (4) 中萩校区の自主的避難場所

自主的避難場所一覧

自主的な緊急避難場所一覧(緊急的に避難する場所のうち、自治会等の地域が開錠するもの)

| 校区         | 施設名           | 住所        | 受け入れ対象地区     | 地震のとき |      | 風水害のとき |      | 大規模な火災のとき |
|------------|---------------|-----------|--------------|-------|------|--------|------|-----------|
|            |               |           |              | 津波あり  | 津波なし | 高潮あり   | 高潮なし |           |
| 上部地区<br>中萩 | 馬淵自治会館        | 萩生293     | 馬淵自治会        | ○     |      | ○      |      | ×         |
|            | 横水自治会館        | 横水町17-22  | 横水自治会        | ○     |      | ○      |      | ×         |
|            | 治良丸自治会館       | 萩生2413-5  | 治良丸、鶴居自治会    | ○     |      | ○      |      | ×         |
|            | 岸之下自治会館       | 萩生1258-13 | 岸の下自治会       | ×     |      | ○      |      | ×         |
|            | 街かどケアホームのりか   | 萩生131-80  | 萩の台自治会       | ○     |      | ○      |      | ×         |
|            | 横山南団地集会所      | 中萩町14     | 横山自治会        | ○     |      | ○      |      | ×         |
|            | 新居浜コープタウン自治会館 | 萩生2007-32 | 新居浜コープタウン自治会 | ×     |      | ○      |      | ×         |
|            | 萩生西自治会館       | 萩生504-1   | 萩生西自治会       | ○     |      | ○      |      | ×         |

新居浜市防災安全課HPより

### 分かったこと、感じたこと

- ① 「公助」を補う地域の「自助」と「共助」
    - ・自主防災組織は消防等と連携した災害応急活動など、また自主的避難場所は指定避難所と併せて収容力を上げるなど、「公助」を補う立派な「自助」、「共助」の取り組みだと思いました。
  - ② 取り組みの推進の必要性
    - ・市役所によると、市内の自主防災組織率は57%とのことでした。
    - ・自主的避難場所も中萩校区では、まだ、8つの自治会館しかなく、私が住む本郷自治会館は入っていませんでした。
- ↓
- ※ もっと地域で自主的な取り組みを進められたらと思います。



本郷自治会館

## ふるさと学習 全体のまとめ

### <災害に強い「まち」になるためには>

#### ① 自然との共生

- ・この学習を通じ、台風や地震など「自然の怖さ」をたくさん感じました。
- ・一方で、人間は「自然からのめぐみ」で生きているとも感じます。
- ・私たちは、自然と上手につきあっていく必要があると思いました。

#### ② 「自助」と「共助」と「公助」

- ・この学習を通じ、色々な自助、共助、公助を学びました。
- ・しかし、3つのうち、一つだけに頼ることはできないと感じました。
- ・それぞれが補い合いながら連携していくことが大切だと思いました。

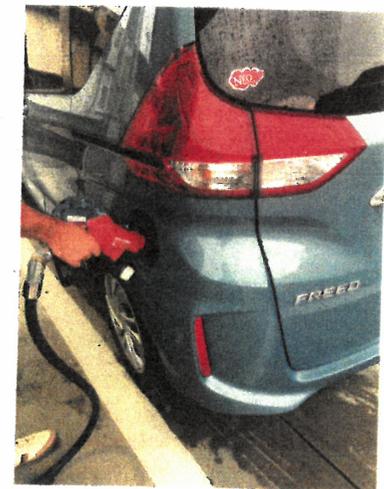
#### ③ 知ること、考えること

- ・この学習を通じて、初めて知ることがたくさんありました。
- ・災害に備えるためには、まず「知ること」だと感じました。
- ・そして、知ったことを元に、子供や大人、体の不自由な人やお年寄りなど、私たち全員が、それぞれの立場で「考えること」が大切だと思いました。

### <深松さんの3つの備え>



防災グッズ



ガソリン満タン



待ち合わせ場所